

平成26年度草の根・人間の安全無償資金協力署名式典

平成27年3月20日（金）、平成26年度草の根・人間の安全保障無償資金協力署名式典を当館多目的ホールにて執り行い、隈丸優次特命全権大使と被供与団体2団体各代表（タケオ州ホーム・サレット保健局長、及びクラチェ州チュニアン・ソーブッタ保健局長）が贈与契約書に署名を行いました。



「タケオ州キリヴォンレファラル病院ロミン分院整備計画」（供与限度額：103,082米ドル）では、キリヴォンレファラル病院ロミン分院敷地内に一般病棟を建設することで、約1万8千人の地域住民らに裨益すると見込んでいます。また、「クラチェ州ソンボー郡コンポンチャム保健センター建設計画」（供与限度額：89,664米ドル）では、ソンボー郡コンポンチャムコミュニン内に保健センターを建設することで、約1万人の地域住民らに裨益すると見込んでいます。

式典では隈丸大使がスピーチを行い、今回の支援がカンボジアの草の根レベルの人々に直接的に裨益することで、日本とカンボジアの更なる友好促進につながることを願うと述べました。続いて、タケオ州ホーム・サレット保健局長より、本事業を通じ、より多くの外来・入院患者を受け入れ保健サービスを充実させていく旨が表明されました。その後、クラチェ州チュニアン・ソーブッタ保健局長より、本事業地には従来保健センターがなかったが、本案件を行うことで、地域住民の保健サービスへのアクセスの改善を目指していく旨が表明されました。

